

NEW PHASE

ニューフェイズ

～いつも気持ちを新たに、新しい風にのせて～

2023.07 No. 44

contents

会長就任にあたって……………	1
2023年度定時総会……………	2
(一社)沖縄県女性の翼組織図 ……	3
法人設立3周年記念事業……………	4
研修・翼講座、企業訪問&パークゴルフ 交流会、県功労者賞……………	5
賛助会員インタビュー……………	6



一般社団法人沖縄県女性の翼
会長就任にあたって

「世界を知ろう！

平和をつなごう！！」



(一社)沖縄県女性の翼
会長 崎原 末子

沖縄県女性の翼第8代目の会長に就任い

たしました25期の崎原末子と申します。ど

うぞよろしくお願いいたします。同じく年

次総会において任期満了に伴う役員改選が

行われ、大屋記子(29期)・下地貴子(32期)

が副会長に選任され新理事会・各専門委員

会等事業がスタートしております。

2019年12月3日一般社団法人への法

人移行を行いました。会の継承と発展、そし

て社会からより信頼される組織を目指して

会員全員の大冒険でした。

法人化への不安や懸念、活動の方向性に

ついて話し合いながらの3年間でしたがこ

の度第45回琉球新報活動賞を受賞したこと

は、沖縄県女性の翼にとって大きな喜びで

ありあらためて1984年から継続してい

る女性の翼事業への自信に繋がりを、私たち

の目指す方向に大きな支えを頂いたものと

感謝申し上げます。

今期理事会もその事業及び先輩方から学

んだ翼スピリッツを継承いたします。

今年度のテーマは「世界を知ろう！平和

をつなごう!!」です。4年ぶりの海外セミ

ナー女性の翼40期事業にしっかりと取り組

みます。

そしてコロナ禍の中、困難な課題を抱え

る女性たちの自立支援を行う女性の翼・

OK基金、30周年記念事業の一環として、み

んなで始めた「あしたの翼基金」も推進して

まいります。そして今期、経営戦略プロジェ

クトチームと59歳以下で構成する次世代プ

ロジェクトチームを発足させ法人の安定的

運営の方策の検討や、次代を担うリーダー

育成に取り組み将来を見据えます。

2023年度も会員の皆さまと共に、あ

らゆる分野における女性リーダー輩出と男

女共同参画社会の実現に寄与できるように各

事業に取り組んでいく所存です。

皆さまのご協力、ご指導ご鞭撻のほどよ

ろしくお願い申し上げます。



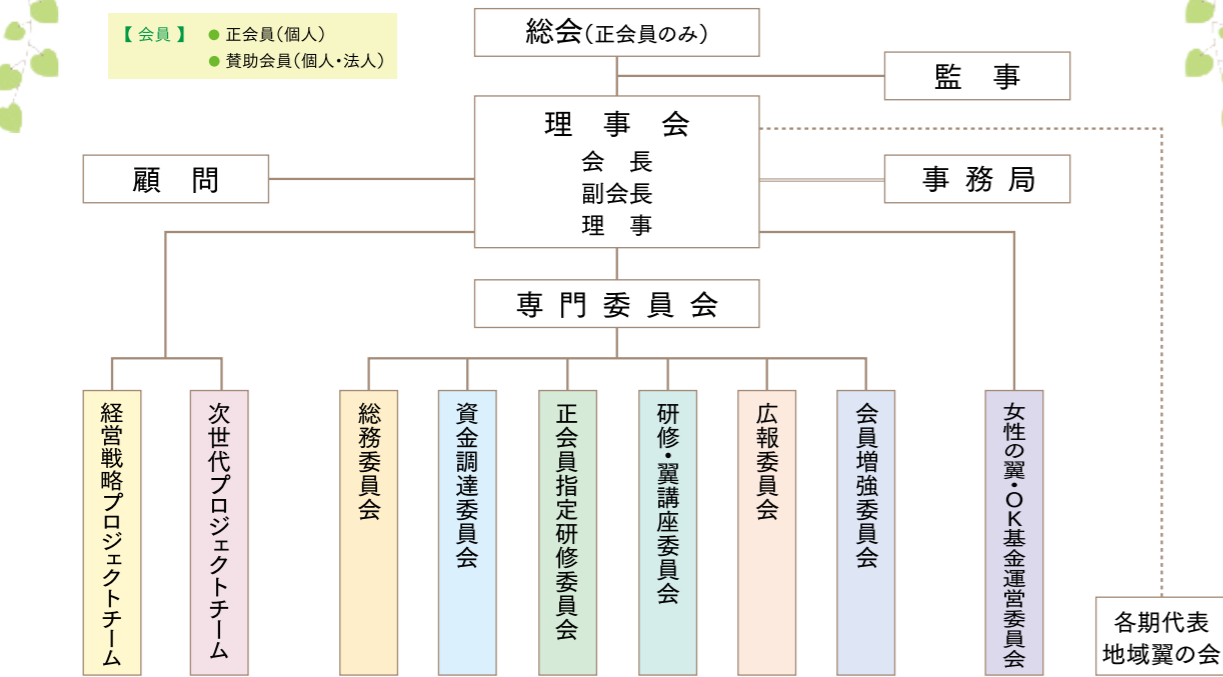
離任役員への感謝状および花束贈呈
左2番目から奥村啓子さん、新垣幸子さん、
當山君子さん、大城律子さん、玉城智律子さん、
仲里マサ子さん、新垣光枝さん



2023年度定時総会にて選任された役員(理事、監事)

一般社団法人 沖縄県女性の翼 組織図

(2023年5月20日~2025年総会最終時)



理事会		12名期
会長	崎原 末子	(25)
副会長	大屋 記子	(29)
副会長	下地 貴子	(32)
理事	浦崎美紀子	(17)
理事	玉元 一恵	(22)
理事	仲宗根幸子	(23)
理事	野底美智代	(25)
理事	當銘由美子	(29)
理事	猪子 立子	(31)
理事	赤嶺サオリ	(33)
理事	宮城 枇呂	(33)
理事	長濱 京子	(35)
監事	伊良部裕子	(13)
監事	垣花 悦子	(18)
顧問	宮平 叶子	(1)
顧問	安次嶺悦子	(15)
顧問	奥村 啓子	(31)

正会員指定研修委員会		6名期
(大屋副会長・長濱理事)		
委員長	與儀美奈子	(32)
副委員長	大浜るみ子	(34)
委員	伊禮 典子	(34)
委員	山田 久枝	(36)
委員	嘉手苧弘美	(38)
委員	兼島祐賀子	(39)

研修・翼講座委員会		5名期
(大屋副会長・玉元理事)		
委員長	新垣 光枝	(18)
副委員長	坂名城初美	(39)
委員	宇室久美子	(18)
委員	比嘉美佐子	(29)
委員	鈴木 明子	(39)

広報委員会		5名期
(下地副会長・事務局長)		
委員長	大城美弥子	(37)
副委員長	喜友名智子	(36)
委員	伊藤おどり	(33)
委員	新里 順子	(36)
委員	平安山和美	(39)

会員増強委員会		6名期
(下地副会長・赤嶺理事)		
委員長	赤嶺サオリ	(33)
副委員長	松島かず代	(29)
委員	赤嶺ゆかり	(38)
委員	祝嶺真奈美	(39)
顧問	宮平 叶子	(1)
顧問	安次嶺悦子	(15)

女性の翼・OK基金運営委員会		10名期
(大屋副会長・仲宗根理事)		
委員長	新里 美和	(36)
副委員長	棚原利栄子	(23)
委員	下地 悦子	(29)
委員	島袋富美子	(31)
委員	大兼和佳子	(33)
委員	座間味万佳	(34)
委員	喜村 昌代	(36)
委員	新垣 桂子	(37)
委員	津嘉山京子	(37)
委員	瀬長 恵子	(39)

経営戦略プロジェクトチーム		8名期
(下地副会長)		
委員長	下地 貴子	(32)
副委員長(顧問)	奥村 啓子	(31)
委員	崎山 淳子	(18)
委員	浦内由美子	(28)
委員	石底 和子	(36)
委員	阿嘉久美子	(39)
相談役	新垣 幸子	(7)
相談役	當山 君子	(15)

次世代プロジェクトチーム		7名期
(下地副会長・野底理事)		
委員長	岡本真理子	(39)
副委員長	糸数 未希	(33)
委員	宮良 初恵	(25)
委員	饒平名知子	(31)
委員	玉城 若子	(33)
委員	又吉 和美	(34)
委員	比嘉紗央理	(34)

総務委員会		5名期
(会長・事務局長・當銘理事)(地域翼担当 浦崎理事)		
委員長	當銘由美子	(29)
副委員長	呉屋美名子	(35)
委員	大城 洋子	(18)
委員	玉城智津子	(26)
委員	飯田 明美	(39)

資金調達委員会		6名期
(大屋副会長・宮城理事・猪子理事)		
委員長	島 明美	(24)
副委員長	下地恵美子	(33)
委員	有島 清子	(23)
委員	仲座 恵子	(31)
委員	長堂あかり	(39)
相談役	當山 君子	(15)

一般社団法人 沖縄県女性の翼 2023年度定時総会 — 第45回琉球新報活動賞受賞祝賀会 —



日時：2023年5月20日(土) 10:00~15:00 場所：パシフィックホテル沖縄(万座の間)

コメントを頂いた 会員の皆さん



宮平叶子さん (1期)



許田英子さん (6期)



山内光子さん (6期)



島袋タケ子さん (10期)



大城律子さん (11期)



新城由利子さん (16期)

閉会の挨拶



安次嶺悦子さん (15期)

第1部 開会式は、沖縄県子ども生活福祉部 女性力・平和推進課 島津典子課長(公財)おきなわ女性財団 大城貴代子理事長に来賓としてご臨席頂き、奥村啓子会長が開会の挨拶を述べた後、第39期団員へ「入会認定証」の交付があり、坂名城初美団長が今後の活動への決意表明を行いました。その後、定時総会の議事が進められました。

第1号議案…2022年度事業報告を、5カ年ビジョンに沿い、また「おきなわSDGsパートナー」として各事業に取り組んだ事を崎原末子副会長が説明しました。第2号議案…2022年度決算を玉城智津子理事が説明し、新垣光枝監事から監査報告がなされました。第1号第2号議案について質疑はなく、原案どおり可決されました。

第3号議案…役員(理事、監事)選任について 奥村啓子役員選考委員長から理事12名監事2名の提案

案と選考過程の説明があり、諮ったところ質疑はなく、原案どおり可決されました。報告事項として、2023年度事業計画を垣花悦子副会長が、収支の予算を玉城智津子理事が報告しました。引き続き、表彰規程に基づく感謝状の贈呈が行われ、「法人の事業運営に対する貢献」としてリザンシーパークホテル谷茶ベイ様、「多額の浄財の寄附」として沖縄県商工会女性部連合会様、株式会社松藤様、Base Charan様、田仲和恵様の4団体1個人に授与されました。受賞者を代表してリザンシーパークホテル谷茶ベイの専務取締役森正人様からご挨拶をいただきました。次に新理事12名・監事2名が紹介され、崎原末子新会長より決意表明がありました。

第2部の冒頭に「2022年度沖縄県功労者受賞の宮里時子さん(17期)に花束の贈呈があり、引き続き、今回離任する役員に対して表彰規程に基づき、2期務めた役員へは感謝状と花束が、1期務めた役員へは花束が贈呈されました。



2月28日に行われた贈呈式のライブショーのあと、琉球新報社の普久原均代表取締役社長は、来賓祝辞で「賞の基本理念である「一隅

を守り千里を照らす」とおり女性の翼の皆さまのご活躍が社会に希望の光をもたらして、明るい未来を創っていくと確信しております」と述べられました。乾杯の挨拶は、JICA沖縄の倉科和子所長から頂きました。

お祝いの舞を夢千代先生の「浪花節だよ人生は」で会場を魅了し、38、39期合同の会場一体となった余興は、大いに盛り上がりました。さらに、女性の翼39年間のセミナーや世相を記録したDVDを鑑賞し、女性の翼の歴史に想いを寄せました。会場でコメントを頂いた会員の皆さまからは、女性の翼への熱い思いと社会に果たしてきた歴史が語り、それがすっかり次世代に引き継がれていることや今後とも頑張っていきたいとの思い、後輩への激励なども語られ、今後の活動への決意を新たにしました。

全プログラムの司会は、玉城若子さん(33期)でした。

新たな私に
であおう ようこそ ryuchellらんどへ
ryuchellさん講演 & 玉城直美さんとのトーク



日時:2022年12月17日(土)午後 場所:沖縄県男女共同参画センター ているるホール
講演者:ryuchellさん、玉城直美さん(沖縄県SDGsアドバイザー・ボード座長)

第1部はセレモニー、奥村会長、沖縄県玉城知事の挨拶等が行われた。セレモニーに先立ちヴァイオリンとフルートの演奏で来場者を歓迎した。第2部の前半ではryuchellさんの講演が行われた。ryuchellさんは大きな拍手で迎えられ会場は一気に盛り上がった。「僕は27歳の経緯を話し始める。「北中城高校を卒業して上京しスカウトしてもらった。沖縄にいたときは喋った個性が出てしまふようなしやべり方をしていた。おしゃれが好きで、化粧も好きで、いつ写真撮られてもいいように女子より厚化粧をしていた。その頃の中はヤンキーが多く、取り囲まれたりして、大変だった。3年生になり就職の話などが出てくる頃には、さすがの自分も個性的にすることに疲れてきて学校にも行きたくなくなってしまう。そんな時母に『好きになる対象が普通の男性のようになれないかもしれない』と告白した。母は自分の育て方が悪かったのかも、しれないと悲しそうな顔をしたが、『もっと広い世界に行くと良いよ』と東京行きを勧めてくれた。『良くも悪くも沖縄は狭いから。でもその個性がなければオンリーワンにはなれないよ。ナンバーワンになれなくても良いから、沢山の人がいるところに行つて自分の才能を伸ばしなさい』と言われて上京を決意した。

あれから約10年、東京では沢山の芸能人に囲まれて、キラキラした生活だが、東京にずっといたら、お金、名譽、結婚、子供の有無が問われ、今はSNSで他人の幸せの中身を簡単に見られるので、心が病んでしまいう。だから定期的に沖縄に帰ってきている。人生の幸せって何だろう、人それぞれ幸せの形があつていいと考えられるようになった」と語る。このあと後半は玉城直美氏とのトークを行った。あらかじめ女性の翼の会員や関係者にQRコードで、『あたしらしくある』生き方メッセージやryuchellさんへの質問を募集した。それを公表し、答える形でryuchellさんの考えを語ってもらった。最後に、『自分の子供のために美しく生きる。支えてくれる人のお陰でお仕事が出来たことを感謝し、来年の目標は強く、しぶとく、しなやかに。毎日笑顔で生きていきたい』と締めた。

ryuchellさんのご生前のご功績を偲び謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。



伊川幸子さん

第45回 琉球新報活動賞贈呈式

日時:2023年2月28日(火) 会場:琉球新報ホール



贈呈式に多くの女性の翼の会員が参加する中、第45回琉球新報活動賞の社会活動部門で奥村啓子会長に賞状が手渡された。【おめでとございませう】(受賞理由) 1987年に女性リーダー育成を目的とした県の研修事業「婦人の翼」の参加者で結成した会は、1992「県女性の翼の会」、2019年一般社団法人化し、海外・国内セミナーを継続的に実施、沖縄県・市町村議員、審議会委員など地域のリーダーを多数輩出している。また、2020年女性の翼・OK基金を創設し女性の自立支援にも取り組んでいることが高く評価され受賞。

研修・翼講座 テーマ:「御願解き」

講師:島明美氏(24期)(持ち込み講座)

日時:2023年1月8日(日)

場所:ているる (ふれあいサロン)

旧暦の12月24日に行われる行事の御願解き(ウグワンブドゥチ)についてヒメカン(火の神)にお供えする実物を提示しながらの話であった。



研修・翼講座 テーマ:「障がい者も企業で働く時代」

講師:伊川幸子(9期)NPO法人ミラソル会理事

日時:2023年2月11日(土)

場所:ているる研修室

PO法人ミラソル会(障がい者自立支援施設)の取り組みについての話であった。どんな障がいを持っている方でも個人を守り、自立するための支援を行っている。

障がい者に対する①就労支援 ②就労継続支援 ③自立生活支援 ④共同生活支援 ⑤定着支援事業の説明があった。

企業訪問&パークゴルフ交流会

日時:2023年3月19日(日) 10時~15時 場所:南城市大里城址公園体験交流センター及び大里城址公園



今回は「沖縄県女性の翼」と「南城市翼の会」との合同の企画であった。企業訪問では「株式会社みやぎ農園AgriPlan」の新里修三社長より講話を聞く。また、「さし草屋」代表取締役の與儀喜美江さんより「さし草」について講話を聞く。さらに、この地域の民話「ムーサー」を仲村渠浩美さんによる読み聞かせもあった。昼食を挟み午後はパークゴルフで交流を図った。

令和4年度 沖縄県功労者賞受賞

おめでとう宮里時子さん(17期)

「2000年に17期、10名で翼に乗り、10組織を学んできました。早朝から夜遅くまでレポートをまとめたことが思い出されます。その絆が先輩、後輩へと繋がりました。翼の目標とする「女性の地位向上」にはお役立ちできませんでしたが、今後も陰の力となって奉仕することを motto とします。沖縄県女性の翼に感謝。」

宮里時子さんは昨年(2022年)社会福祉部門において県功労者賞を受賞しました。宮里さんは永年にわたり浦添市赤十字奉仕団員委員長等として地域のボランティア活動に尽力しました。また、浦添市民生委員・児童委員等として地域に密着した相談支援活動を推進するなど地域福祉の発展に貢献したことが高く評価されました。その結果表彰状と功労賞を11月3日沖縄県玉城デニー知事より贈呈されました。その宮里さんから翼の皆さんへお便りが届きました。



宮里時子さん

『平和~未来へつなぐ』安田未知子さんミニ講演会

日時:2022年12月17日(土)午前 場所:ているる ふれあいサロン

講師:安田未知子氏 ヴァイオリン:仲村由美子氏 フルート:當間美久氏

司会・進行:喜友名智子(36期) 朗読:大城敏子(17期)、崎原美智子(29期)

オープニング:ヴァイオリンとフルートの演奏(曲目:月桃、サトウキビ畑、G線上のアリア)



「今年、沖縄県女性の翼」法人設立3周年であり、同時に沖縄本土復帰50年という大きな節目を迎え、平和について考えたいと企画した。今、こうして『翼』の活動ができることは平和があつてこそ。音楽を聴き、おいしいお茶を飲みながら、カフェのような雰囲気の中で戦争体験を聞きながら平和についてかみしめる時間にして欲しい」と奥村会長が挨拶。91歳という安田未知子さんは真っ赤なジャケットを身につけ、いきなり英語による自己紹介、次いで方言による挨拶で会場に笑いを誘った。安田さんの著書、「13歳の少女が見た沖縄戦」の一部を会員が朗読したあと安田さんが戦争直後英語の教師になった経緯や、多くの子供たちを自分の子供と同様に育てたことなどを語る。その事業の原動力はどこにあったのかの問いに、戦争直後はショックで一時期は家に引きこもつたりしたが父親から英語の教師になるよう言われ頑張ったことや、近くにいる人を愛することなど両親の教えの一言一句が多かったと語る。安田さんは、20歳前後でリウマチになり、内臓機能障害などさまざまの病との戦いがあつたが、薬草によって健康を取り戻したと、ハーブの効用など語る。最後に「絶対戦争は起こしてはならない!!」と力を一杯に込めて語る。



司会と朗読者



安田未知子氏

賛助会員 募集中!

あなたも、女性の翼を応援する一員になりませんか

・賛助会員は、女性リーダー育成の応援団!

・海外セミナー派遣や各種活動を助成する応援団!

ひとりひとりで増員のご協力を!
個人も団体も可能です。
(年会費 個人3千円/団体1万円)



※賛助会員の方へも講座や研修会の参加案内をいたします

賛助会員団体名(2023年5月現在)

①(株)オーディフホールディングス / ②(有)近代住宅 / ③(資)福翁舎 / ④(株)フレンズ&5 / ⑤(公社)沖縄県青年少年育成県民会議 / ⑥ファームINナビーの里 / ⑦学校法人専門学校 沖縄中央学園 / ⑧(株)長堂木材店 / ⑨(株)ウォータージャパン / ⑩(有)テルヤ / ⑪(株)ロワジュール・ホテルズ沖縄 / ⑫オキコ(株) / ⑬(株)りゅうせき / ⑭EMウェルネス 暮らしの発酵ライフスタイルリゾート / ⑮ハウスエージェンシー / ⑯18期ゴールド会 / ⑰クリスマスカンパニー /

⑱(有)カミヤマ美研 / ⑲(有)リケンオキナワ / ⑳金秀ホールディングス(株) / ㉑(有)エナジー / ㉒(株)玉豊商事 / ㉓ウージ染工房“悦” / ㉔八重山観光フェリー(株) / ㉕(株)みやらび 大松保険事務所 / ㉖(有)仲座オートサービス / ㉗(株)ジャンボツアーズ / ㉘(一社)UTT / ㉙(一社)沖縄県経営者協会 / ㉚デイサービスセンター エデンの園 / ㉛オリオンビール(株) / ㉜しのめケアハウス / ㉝(公社)沖縄県看護協会 / ㉞沖縄サンプラザホテル / ㉟(株)南洲物産 / ㊱(有)しんえい石垣 / ㊲税理士 慶田城照子事務所 / ㊳(有)スタンプランニング / ㊴(株)薬正堂 / ㊵リザンシーパークホテル谷茶ベイ

賛助会員インタビュー



沖縄中央学園
宮城玲子副校長

沖縄中央学園の歴史は古く、戦後間もない1954年に新垣静子氏が「嘉手納文化服装学園」を創立し、その後、「中央文化服装学園」と改名しコザ市に移転しました。「これからは、女性も社会に出て働く時代が来る、教育を受け資格を持つ必要がある」と、女性に社会進出、自立支援が目的の時代のニーズに合わせて学科をふやしていきました。1986年には、国家資格(保育士・幼稚園教諭2種)と短大卒業資格も取れるように近畿大学九州短期大学と提携し学園の体制を強化してきました。

現在は、2代目新垣紀子氏が沖縄ブラйдナルモード学園の学校長に、また、新垣安仁氏が「人格・学術・英知」を教育理念に掲げ、沖縄中央学園の学校長に就任し、創立当初からの志を継承されており、

宮城副校長は、「特に人材形成に大切な時期の子供たちを親に代わって預かる職業は重要で子供たちの夢が叶うよう『あせらず大きな愛をもって育てる』を根底に子育てで心理カウンセラーの教育にも力を入れていきます」とお話しされ「人が好きな私は、この学園で働けることに、誇りと感謝でいっぱいです」と語られておられました。

女性の自立を支援するOK基金 企業・個人の皆さまのご寄付を宜しくお願いいたします。

・沖縄銀行県庁出張所 店番012 普通預金 1303558
一般社団法人 沖縄県女性の翼OK基金

・琉球銀行県庁出張所 店番251 普通預金 194070
一般社団法人 沖縄県女性の翼

・みらいファンド沖縄(※税控除あり) 沖縄銀行鳥堀支店 店番141 普通預金 1416881
公益財団法人みらいファンド沖縄 代表理事 小阪亘

2023年度会費振込先

・沖縄銀行 県庁出張所(普通預金)1302771 一般社団法人 沖縄県女性の翼
・琉球銀行 県庁出張所(普通預金)193166 一般社団法人 沖縄県女性の翼
・ゆうちょ銀行 記号 17090 番号 20499231 一般社団法人 沖縄県女性の翼

事務局長あいさつ



上江洲清子

こんにちは。3月に県を定年退職し、4月1日に事務局長に就任した上江洲清子(せいこ)と申します。県では福祉部、農林水産部、土木建築部等、様々な部署で勤務しました。微力ですが、前職で培った経験を生かし、活動の一助となるよう努めていきます。

趣味は演劇鑑賞と、最近、鋳物鍋を使った調理に熱中しています。

編集後記

44号は、前年度の後半行事と新年度の盛り沢山の内容を旧広報委員で編集しました。お世話になりました。45号からは新メンバーの新しい風が吹きます。



一般社団法人 沖縄県女性の翼

＼ 賛助会員続々入会 /

沖縄県女性の翼

検索

HP

